

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	506 生きた英語教育推進事業									
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち						担当部	教育委員会事務局	
	基本計画【施策】	1－②生きる力を育む						担当課	学校教育課		
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	01	項	教育総務費	03	目	教育指導費
	予算事業名	基本事業 (事業1)		教育指導関係経費				細事業名 (事業2)		生きた英語教育推進事業	
実施主体	市	実施方法		一部又は全部委託			対象		特定の市民		市立幼稚園児・小中学校児童生徒
事業期間	開始年度	平成12年度		終了予定年度		－					
事業の目的	異言語・異文化コミュニケーションの楽しさを味わわせるとともに、積極的に英語を学ぼうとする姿勢を育てる。										
事業の概要	①公立幼稚園、小学校、中学校へのALTの配置計画を立案し、効率的に実施する。 ②ALTの有効活用を薦めるための教職員の研修会を実施。学校の教育活動で具体的なALTの活用方法やALTへの指示書の作成の方法を研修する。										

2. 事業の実績 (Do)

事業実績			・委託契約によりALT4名（4名の委託契約）を配置。 ・中学校 鷺津（152日）白須賀（39日）湖西（75日）岡崎（118日）新居（116日） ・小学校 鷺津（57日）白須賀小（18日）東（15.5日）岡崎（60日）知波田（16.5日）新居（41日） ・幼稚園 鷺津（10日）白須賀（5日）新所（6日）岡崎（12日） 知波田（5日）新居（10日）					
課 題			・各校の希望する日数、時間数を配置したいと考えているが、要望に応えられない場合もある。					
コスト			平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	事業費（A）	当初予算額	20,218 千円		21,168 千円		21,168 千円	
		決算（見込）額	20,217 千円		21,168 千円		千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		0 千円	
		一般財源	20,217 千円		21,168 千円		21,168 千円	
	人件費（B）		3,684 千円		1,864 千円		1,768 千円	
	人工（職員数の内訳）		0.49 人		0.24 人		0.23 人	
トータルコスト（A）+（B）			23,901 千円		23,032 千円		22,936 千円	
活動指標	内容		単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	学校教育課事業調査における成果の評価		%	目標	100	100	100	
				実績	100	100	千円	
					達成度	100.0%	100.0%	

3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 児童生徒の教育のために有効であるため。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	●ALT（外国人指導助手）を委託契約として配置していく。

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	507 外国人児童生徒適応指導教室事業									
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち					担当部	教育委員会事務局		
	基本計画【施策】	1－②生きる力を育む					担当課	学校教育課			
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	01	項	教育総務費	03	目	教育指導費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	教育指導関係経費				細事業名 (事業2)	外国人児童生徒適応指導教室事業			
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営			対象	特定の市民		市内小・中学校の児童生徒		
事業期間	開始年度	平成20年度	終了予定年度		－						
事業の目的	外国人児童生徒の学校生活への適応を助け、楽しい学校生活が送れるように支援する。										
事業の概要	①外国人児童生徒の日本語の習得や学習の支援をする。 ②保護者との連絡がスムーズにできるように、通訳や翻訳などを行う。 ③各学校からの要請に応じて、未配置校にも派遣する。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績			外国人児童生徒の多い学校に指導員を2名配置。（ポルトガル語1名、スペイン語1名）					
課 題			指導員が配置されていない学校の外国人児童生徒への対応。十分な時間が確保できない。					
コスト			平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	事業費（A）	当初予算額	1,954 千円		1,907 千円		1,927 千円	
		決算（見込）額	1,904 千円		1,892 千円		千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		0 千円	
		一般財源	1,904 千円		1,892 千円		1,927 千円	
	人件費（B）		1,228 千円		1,243 千円		1,179 千円	
	人工（職員数の内訳）		0.16 人		0.16 人		0.15 人	
	トータルコスト（A）+（B）		3,132 千円		3,135 千円		3,106 千円	
活動指標	内容		単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	学校教育課事業調査における成果の評価		%	目標	90	90	100	
				実績	100	100	千円	
			達成度		111.1%		111.1%	

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》	
	外国人児童生徒は今後も在籍し、支援が必要であるため。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容（課題に対する改善等）	●外国人児童生徒が学校生活において困難を抱えることが減るように、今後も指導員の増員なども検討しながら、適応指導教室事業を継続していく。

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	508 不登校児童生徒適応教室事業									
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち					担当部	教育委員会事務局		
	基本計画【施策】	1－②生きる力を育む					担当課	学校教育課			
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	01	項	教育総務費	03	目	教育指導費
	予算事業名	基本事業 (事業1)		教育指導関係経費			細事業名 (事業2)		不登校児童生徒適応教室事業		
実施主体	市	実施方法		市が直接実施・運営			対象		特定の市民		市立小中学校児童生徒
事業期間	開始年度	平成9年度		終了予定年度		－					
事業の目的	不登校傾向のある児童生徒の相談活動や、個に応じた指導等を通して集団への適応力を育み、自立への支援を行う。										
事業の概要	・適応指導教室（チャレンジ教室）を継続開設し、学校・家庭・他の機関等と連携を図りつつ、不登校傾向にある児童生徒に対して学習支援や電話相談や訪問相談を行う。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績			・適応指導教室の開設。9時から12時までの3時間、湖西市勤労青少年ホームで実施。広い部屋があることで軽スポーツにも取り組み、集団への適応力向上にも役立っている。 ・1学期 4月21日(月)～7月16日(木) ・2学期 9月3日(木)～12月15日(火) ・3学期 1月12日(火)～3月11日(金)					
課 題			・児童生徒の心に寄り添い、温かい人間関係に基づいた上で指導していくことが重要だが、活動のできる人材の継続確保が難しい。 ・適応教室入級児童生徒に適した学習教材の選定・提供が難しい。					
コスト			平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	事業費（A）	当初予算額	1,997 千円		1,950 千円		1,921 千円	
		決算（見込）額	1,946 千円		1,949 千円			
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		0 千円	
		一般財源	1,946 千円		1,949 千円		1,921 千円	
	人件費（B）		1,842 千円		1,864 千円		1,768 千円	
	人工（職員数の内訳）		0.24 人		0.24 人		0.23 人	
	トータルコスト（A）＋（B）		3,788 千円		3,813 千円		3,689 千円	
活動指標	内容		単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	チャレンジ教室の入級児童生徒の出席率		%	目標	75	75	75	
				実績	70	68		
			達成度		93.3%		90.7%	

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 不登校児童生徒が、学校への復帰を目指し、また社会への自立を果たすため重要なため。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性 (課題に対する改善等)	今後の取組内容	・今後も継続し、教員経験、養護教諭経験のあり、温かく接することのできる人を指導員としていく。 ・学校と適応指導教室の連絡を取り合い、学校と連携した支援を進めている。

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	509 語らい読書推進事業									
総合計画	めざまちの姿		1	人が育つまち						担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】		1－②生きる力を育む						担当課	学校教育課	
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	01	項	教育総務費	03	目	教育指導費
	予算事業名		基本事業 (事業1)		教育指導関係経費			細事業名 (事業2)		語らい読書推進事業	
実施主体	市		実施方法			市が直接実施・運営			対象	特定の市民	市内小学校児童
事業期間	開始年度		平成22年度		終了予定年度		－				
事業の目的	良書と出会う機会を意図的に設定し、読書に親しみ、本について親子や友達と語らう場を設ける。										
事業の概要	・市内の小学校教室に毎月違う良書を配置できるように配置計画の立案し、本の巡回を行う。（およそ月に1回） ・小学生に薦める良書を紹介する。また、その発達段階に応じた内容の本を選定し、児童にとって親しみやすく、読書の習慣を身につけることができるよう実施していく。										

2. 事業の実績 (Do)

事業実績			湖西市推薦図書の選定・購入 配置計画の立案 各校への本の配布（およそ月1回の巡回） 破損、紛失による補充							
課 題			学年によって、1冊の本を読み終わる時間が異なるため、期間が適正でない場合もある。 （およそ1か月で巡回している。）							
コスト			平成26年度		平成27年度		平成28年度			
	事業費（A）	当初予算額	174 千円		164 千円		175 千円			
		決算（見込）額	173 千円		97 千円					
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		0 千円			
		一般財源	173 千円		97 千円		175 千円			
	人件費（B）		1,842 千円		1,864 千円		1,768 千円			
	人工（職員数の内訳）		0.24 人		0.24 人		0.23 人			
	トータルコスト（A）＋（B）		2,015 千円		1,961 千円		1,943 千円			
活動指標	内容		単位		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	巡回図書の延べ冊数		冊	目標	4,900		4,950		4,950	
				実績	4,923		4,895			
					達成度	100.5%		98.9%		

3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 児童にとって情緒面での成長や良書に触れるよい機会となるため	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	推薦図書の見直し、購入と損傷等の本の補充を行う。

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	514ポルトガル語通訳派遣事業									
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち					担当部	教育委員会事務局		
	基本計画【施策】	1ー②生きる力を育む					担当課	学校教育課			
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	01	項	教育総務費	03	目	教育指導費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	教育指導関係経費				細事業名 (事業2)	ポルトガル語通訳派遣事業			
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営				対象	特定の市民		市内小・中学校の児童生徒	
事業期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度		—						
事業の目的	外国人児童生徒の就学を支援したり、保護者との連絡を円滑に進めたりする。										
事業の概要	①外国人児童生徒の日本語の習得や学習の支援をする。 ②保護者との連絡がスムーズにできるように、通訳や翻訳などを行う。 ③各学校からの要請に応じて、未配置校にも派遣する。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績			外国人児童生徒の多い学校に指導員を3名配置。（ポルトガル語3名）					
課 題			指導員が配置されていない学校の外国人児童生徒への対応。等に十分な時間が確保できていない。					
コスト			平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	事業費（A）	当初予算額	5,580 千円		5,580 千円		5,796 千円	
		決算（見込）額	5,475 千円		5,436 千円		千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		0 千円	
		一般財源	5,475 千円		5,436 千円		5,796 千円	
	人件費（B）		1,228 千円		1,243 千円		1,179 千円	
	人工（職員数の内訳）		0.16 人		0.16 人		0.15 人	
トータルコスト（A）＋（B）			6,703 千円		6,679 千円		6,975 千円	
活動指標	内容		単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	学校教育課事業調査における成果の評価		%	目標	90	90	90	
				実績	100	100	千円	
			達成度		111.1%	111.1%		

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 外国人児童生徒は今後も在籍し、支援が必要であるため。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	・外国人児童生徒が学校生活において困難を抱えることが減るように、今後も指導員の増員なども検討しながら事業を継続していく。

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	516 安全教育推進事業										
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち						担当部	教育委員会事務局		
	基本計画【施策】	1－②生きる力を育む						担当課	学校教育課			
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	01	項	教育総務費	03	目	教育指導費	
	予算事業名	基本事業 (事業1)		教育指導関係経費				細事業名 (事業2)		安全教育推進事業		
実施主体	市	実施方法		市が直接実施・運営			対象	特定の市民		市立幼稚園児・小中学校児童生徒		
事業期間	開始年度	—		終了予定年度		—						
事業の目的	安全な生活を送るために必要な知識や技能を、子どもたちや職員が身につける。											
事業の概要	①防災教育に必要な資料の提供 ②防災に関する研修や講演会 ③交通・防犯に関する安全教育の実施											

2. 事業の実績 (Do)

事業実績			①児童生徒、職員を対象にした防災講演会の実施 ②職員を対象にした防災研修会の実施 ③防災備品の整備 ④防災教育用テキストの配布					
課 題			防災への意識は高まっているが、今後も命を守るために、研修等を充実させていく必要がある。					
コスト			平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	事業費（A）	当初予算額	1,254 千円		280 千円		330 千円	
		決算（見込）額	1,184 千円		220 千円		千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		0 千円	
		一般財源	1,184 千円		220 千円		330 千円	
	人件費（B）		3,070 千円		3,106 千円		2,947 千円	
	人工（職員数の内訳）		0.40 人		0.41 人		0.39 人	
	トータルコスト（A）＋（B）		4,254 千円		3,326 千円		3,277 千円	
活動指標	内容		単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	防災講演会参加者数		人	目標	1,000	1,000	1,000	
				実績	1,110	1,100	千円	
					達成度	111.0%	110.0%	

3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 児童生徒の安全を確保するため。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	・国や県の動向を確認しながら、防災教育を柱とした、安全教育の進め方を研究していく。

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	522 小中学校指定「特色ある学校づくり」推進事業									
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち					担当部	教育委員会事務局		
	基本計画【施策】	1－②生きる力を育む					担当課	学校教育課			
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	01	項	教育総務費	03	目	教育指導費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	研究指定事業				細事業名 (事業2)	小中学校指定「特色ある学校づくり」推進事業			
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営			対象	特定の市民		市内小・中学校の児童生徒		
事業期間	開始年度	平成22年度	終了予定年度		－						
事業の目的	児童生徒の生きる力を育むために、学校や地域の特性を生かした特色ある学校づくりを進める。										
事業の概要	教育課程の中で重点項目を設定し、児童生徒や地域の実態に応じた活動を行う。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績			①地域の自然や歴史、人材を生かした体験活動の実施 ②校内研修の充実							
課 題			学校や地域の特性を踏まえた実践が各学校で行われているので、活動を見直しながらよりよいものにしていく。							
コスト			平成26年度		平成27年度		平成28年度			
	事業費（A）	当初予算額	8,259 千円		8,477 千円		8,473 千円			
		決算（見込）額	7,513 千円		7,959 千円		千円			
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		0 千円			
		一般財源	7,513 千円		7,959 千円		8,473 千円			
	人件費（B）		3,304 千円		4,564 千円		3,451 千円			
	人工（職員数の内訳）		0.44 人		0.61 人		0.46 人			
トータルコスト（A）+（B）			10,817 千円		12,523 千円		11,924 千円			
活動指標	内容		単位		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	学校教育課事業調査における成果の評価		%	目標	90		90		100	
				実績	100		95			
					達成度	111.1%		105.6%		

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 各学校からの授業に対する成果や継続の要望も高いため。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	学校の特色を出して重点的に取り組む項目を設定し、教育活動全体を通して実践している。

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	554 新居小学校体育館天井落下防止事業									
総合計画	めざすまちの姿		1	人が育つまち					担当部	教育委員会事務局	
	基本計画【施策】		1－②生きる力を育む					担当課	教育総務課		
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	02	項	小学校費	03	目	学校整備費
	予算事業名		基本事業 (事業1)		小学校施設整備費			細事業名 (事業2)		新居小学校体育館天井落下防止事業	
実施主体	市		実施方法		市が直接実施・運営		対象		その他		児童
事業期間	開始年度		平成26年度		終了予定年度		平成27年度				
事業の目的	教育環境の整備・充実										
事業の概要	新居小学校体育館の吊天井落下防止対策の実施										

2. 事業の実績(Do)

事業実績			平成27年8月 工事完了				
課 題							
コスト			平成26年度	平成27年度	平成28年度		
	事業費（A）	当初予算額	0 千円	27,342 千円	0 千円		
		決算（見込）額	1,004 千円	25,261 千円			
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	502 千円	21,030 千円	0 千円		
		一般財源	502 千円	4,231 千円	0 千円		
	人件費（B）		2,078 千円	4,661 千円	0 千円		
	人工（職員数の内訳）		0.28 人	0.63 人	0.00 人		
トータルコスト（A）＋（B）		3,082 千円	29,922 千円	0 千円			
活動指標	内容		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	工事中における児童の安全確保と学校業務の円滑な遂行		%	目標	100	100	
				実績	100		
			達成度	100.0%	100.0%		

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 工事が完了した。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	事業完了
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	572 新居中学校武道場天井落下防止事業									
総合計画	めざすまちの姿		1	人が育つまち					担当部	教育委員会事務局	
	基本計画【施策】		1－②生きる力を育む					担当課	教育総務課		
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	03	項	中学校費	03	目	学校整備費
	予算事業名		基本事業 (事業1)		中学校施設整備費			細事業名 (事業2)		新居中学校武道場天井落下防止事業	
実施主体	市		実施方法		市が直接実施・運営		対象		その他		生徒
事業期間	開始年度		平成26年度		終了予定年度		平成27年度				
事業の目的	教育環境の整備・充実										
事業の概要	新居中学校武道場の吊天井落下防止対策の実施										

2. 事業の実績(Do)

事業実績	平成27年10月 工事完了											
課 題												
コスト			平成26年度			平成27年度			平成28年度			
	事業費(A)	当初予算額	0 千円			29,423 千円			0 千円			
		決算(見込)額	810 千円			29,192 千円						
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	502 千円			24,296 千円			0 千円			
		一般財源	502 千円			4,896 千円			0 千円			
	人件費 (B)		2,078 千円			4,661 千円			0 千円			
	人工(職員数の内訳)		0.28 人			0.63 人			0.00 人			
活動指標	トータルコスト(A)+(B)		2,888 千円			33,853 千円			0 千円			
	内容			単位		平成26年度		平成27年度		平成28年度		
	工事中における生徒の安全確保と学校業務の円滑な遂行			%	目標	100		100				
					実績	100		100				
達成度						100.0%		100.0%				

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 工事が完了した。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	事業完了
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	